

輝き

上井出小学校 第6学年
R2. 8. 6
夏休み& 8月号

最高学年としてスタートした1学期も終わりを迎えます。新型コロナウイルス感染防止対策のため、短い1学期となりましたが、3密に気を付けながらも、子供たちは学習面・生活面ともに何事にも一生懸命取り組んできました。



7月の朝礼では、生活目標「自分も相手も気持ちのよい言葉遣いや行動をしよう」について発表しました。「言葉遣い編」と「行動編」の2グループに分かれ、みんなに広めたい言葉遣いや行動について、劇をしたり、体験談を話したりして伝えることができました。子供たちは、『交通安全大作戦』の発表よりも心に余裕があるように見え、リーダーとしての成長を感じる発表でした。

さて、8日からは夏休みが始まります。例年よりも短い期間ではありますが、楽しく充実した夏休みを過ごすことができるように、ご支援をよろしくお願いします。この1学期の間、子供たちが充実した学校生活を送ることができたのも、保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそと感謝しています。ありがとうございました。2学期には、運動会や修学旅行等の大きな行事があります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

【夏休みの目標】 自分をほめられる夏休みにしよう

【期間】 8月8日（土）～8月16日（日）



<夏休みの課題> ①～④を始業式の日忘れずに持ってきましょう。

①「夏の練習帳」

※丸付けをし、その日のうちに間違いを直しましょう。また、家の人に見せて確認をしてもらいましょう。

②読書感想文

学校で作った組み立てメモをもとに書きましょう。条件等は、作品募集を確認しましょう。

③図工の絵やポスター（1点以上）

図工の作品募集の表を参考にし、選んで描きましょう。（応募票を必ず付けること）

④1学期の学習の復習、読書

1学期に学習した漢字や計算など、自主的に復習に取り組むことができるとよいでしょう。

※「富士山への手紙」と「富士山を詠む（俳句）」は、1学期の間に学校で取り組みました。

※自由研究は、今年度は自由参加です。

8月の生活目標

「みんなの時間を大切にしよう」

7月の最初のKHTでは、よりよいクラスにするために、「時間を守る力」を高めたいと目標を決め、「授業後すぐに次の準備をする」、「声を掛け合う」、「帰りの会でふり返りをする」などの取り組みを考え、実践してきました。そのため、時間に対する意識が高まってきたと感じます。

委員会の仕事などがあり、休み時間も忙しい6年生ですが、引き続き時間を大切にしてお過ごしできるように励ましていきます。

8月の校納金

給食費	4,400円
学年費	2,600円
積立金	1,000円
手数料	20円
合計	8,020円

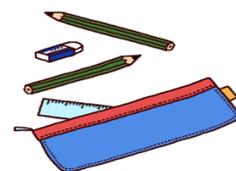
振替日は5日（水）です。
ご確認ください。

☆2学期始めの終業式について☆

8月17日（月） 7:50～ 11:15 下校

持ち物

- ・夏休みの宿題（夏の練習帳、読書感想文、図工の絵やポスター、自主的に勉強したもの）
- ・シューズ ・体育館シューズ ・予定帳、筆記用具
- ・あゆみ（家の人からの言葉と印を忘れずをお願いします）
- ・防災頭巾 ・ぞうきん2枚



☆学用品の確認をお願いします☆

新しい学期を迎えるにあたり、お道具箱や筆箱の中身で消耗していたり、不足していたりするものがありましたら、準備をお願いします。学用品が揃い、スムーズに新学期の学習がスタートすることができるようにしましょう。

「自分たちで意見をつなげ、みんながわかる授業」を目指した1学期

1学期の学習面においては、「自分たちで意見をつなげ、みんながわかる授業」を合言葉に、一人学びを生かし、みんなで課題を解決しようと取り組んできました。友達の話聞いて「ああ～!」「そっか!」「なるほど!」と反応したり、「〇〇さんの意見と関係して……」「〇〇さんと同じところに注目したんだけど……」とつなげて話したりすることが増えました。さらに、「わからないこと」を進んで伝え、それについてみんなで話し合う場面も増え、まさに授業像を具現化したものだと感じられました。

また、考えの根拠を示しながら説明する力も伸びてきました。国語の「地域の防災について話し合おう」

では、自分の主張に合わせた根拠（写真や図、グラフなど）をタブレットで作成し、その資料をもとにパネルディスカッションを行いました。ふり返りでは、「自分の主張がより伝わるように資料を考えて作り、それを生かしながら説明することができた」「自分と同じ主張でも、根拠となる資料が違ったから考えが深まった」、「質問されたことに対して、すぐに答えを考えて話すことが難しかった」など、それぞれに自分の成果や課題を見つけることができました。2学期も自分たちで目指す授業を実現することができるように、また各教科で身に付けるべき資質・能力が身に付くように、支援・指導していきます。

